

国語問題

(1月27日実施)

□ 次の文章を読んで後の問いに答えよ。

ジェスチャーやマイム(パントマイム)は、送り手がメッセージを身振りで表現して、受け手が視覚を通して理解するという点では、手話と共通している。手話では、音声言語以上に、視覚的な情報を加えることが多い。

□ A、「山田さん」という名前だけでなく、顔のリンクカクや、太っているかどうかなどの目に見えるトクチヨ^b

ウを豊富に織り込みながら話題にするのが普通である。マイムがうまければ、その人の歩き方などのクセをまね^c

することで、手話を使いこなす人らしい。□ B表現ができるだろう。□ C、手話とマイムでは、伝えられるメ

ッセージだけではなく、伝え方そのものがコンポンの^dに違うのだ。

マイムでは、顔の表情や頭の動きは主に感情を表現することに使われる。一方、日本手話では、手の動きと合

わせて、顔の表情や口の形、うなずきなどの頭の動き(非手指動作)を同時に使うのが普通である。これは、副

詞としての意味を付け加えたり(例えば、「ケンメイ」に、「気楽に」など)、文節の切れ目や疑問文などの文法

的なのはたらしきを持っているのだ。アメリカ手話などにも □ D特徴があって、手話の情報量が音声言語と比べて

□ ① になっている。手話は、手しか使わないと思ったら、それは大きな誤解である。手を使わない動作を

タクミにブレンドすることで、手話ではマイムよりはるかに抽象的なことまで正確に表現できるのだ。

知人に教えてもらった話だが、いくら工夫してもマイムでは伝えるのが難しいことがある。それは、「三ヶ月

前」などの時間関係だという。手話を使える人にとって、時間を表すことは簡単なのだが、時間のような □ E

なガイネンを表すサインを全く知らないとしたら、これをマイムだけで伝えるのは、確かに難しいだろう。大人

になるまで言葉に接することのなかった人に、手話で時間のことを教えようとした記録があるが、それはとても

□ F だった。

手話とマイムでは、脳の使い方が違うことがすでにわかっている。手話は基本的に左脳を使うと考えられてい

るが、マイムでは右手を使うときは左脳を使い、左手を使うときには右脳を使うだけで、脳に左右差はない。手

話とマイムの明らかな違いをもう一つ挙げよう。マイムの順序は動作が表す意味の流れで決まっているが、手話

の順序は、意味だけで決まっているわけではない。

手話は文法を持つ言語なので、それぞれのサインの順番(語順)には、 □ G 決まりがある。日本手話の、基

本的な語順は、日本語と同じSOV(主語・目的語・動詞)であり、文の句や節の構造によっては、規ソク的に^h

語順の入れ替えができる。しかし、「どこに行きますか?」を、日本手話で「行く十場所十何?」と表現するよ

うに、語順が明らかに違う場合も多い。 □ H、語順を意図的に変えることで、特定のことを強調したり(「話

題化」と言う)、ⁱ 微妙なニュアンスの違いを伝えられるのは、音声言語と同じである。

単語(形態素)が句や文を構成するときには、顔の表情や頭の動きが文法の手がかり(マーカー)として重要な役目を持つてくる。例えば「もしくならば」という **I** を表すときに、日本手話では、まゆを上げて節の終わりであり、まゆを上げて顔を少し傾けて肩を少し前へ動かす。このように、単語を **J** して文にまとめていくところに、手話の自然言語としての本質が現れているのだ。

【酒井邦嘉】言語の脳科学【】

問一 傍線 a～i のカタカナにふさわしい漢字をそれぞれ選び、番号で答えよ。(解答番号は【1】～【9】)

a【1】	リンカク	1 輪廓	2 輪郭	3 輪各	4 輪画	5 輪描
b【2】	トクチョウ	1 特徴	2 特徴	3 特兆	4 特帳	5 特調
c【3】	クセ	1 曲	2 救世	3 癖	4 病	5 壁
d【4】	コンポンの	1 根本	2 今本	3 根源	4 根奔	5 根反
e【5】	ケンメイ	1 件名	2 県名	3 懸命	4 健命	5 堅命
f【6】	タクミに	1 巧	2 上手	3 功	4 頭	5 上達
g【7】	ガイネン	1 概念	2 外燃	3 概寝	4 既念	5 外念
h【8】	規ソク的	1 促	2 測	3 速	4 即	5 則
i【9】	ビ妙	1 琵琶	2 弥	3 比	4 微	5 徴

問二 空欄 A・C・D・G・H に入る適切な語を次より選び、番号で答えよ。(解答番号は【10】～【14】)

- 1 たとえば 2 しかし 3 同じような 4 もちろん
- 5 あるいは 6 ようやく 7 一貫して 8 なお

問三 空欄 B・E・F・I・J に入る適切な語を次より選び、番号で答えよ。(解答番号は【15】～【19】)

- 1 抽象的な 2 具体的な 3 構造化 4 時制
- 5 難しいこと 6 豊かな 7 簡単 8 条件節

問四 空欄 ① には、「それ以上であっても、それ以下ではない」という意味の言葉が入る。適切な語を次より選び、番号で答えよ。(解答番号は【20】)

- 1 怪我の功名 2 紺屋の明後日 3 転ばぬ先の杖 4 口がかかる 5 勝るとも劣らない

問五 この文章の内容に適したものを次より一つ選び、番号で答えよ。【21】

- 1 ジエスチャーやマイムと手話は、伝え方が共通している。
- 2 手話の順序は、動作が表す意味の流れで決まる。
- 3 マイムの場合、表現中に脳の左右差はないが、手話は基本的に左脳を使う。
- 4 マイムの場合、顔の表情や頭の動きで文法的な作用をもつ。

問六 この文章の内容に適さないものを次より一つ選び、番号で答えよ。【22】

- 1 日本手話では手の動きとあわせて、非手指動作を同時に使うのが普通である。
- 2 手話では、音声言語以上に視覚的な情報を付加することが多い。
- 3 アメリカ手話にはSOVなどの語順があるが、日本手話には存在しない。
- 4 手話と同時に視覚的情報を付加させることに、自然言語としての本質が現れている。

【二】 次の言葉の意味として適切なものを、それぞれ一つずつ選び番号で答えよ。(解答番号は、【23】〜【27】)

- A【23】モード
- B【24】リベラル
- C【25】マクロ
- D【26】モラトリアム
- E【27】ラディカル

- | | | | | | | | |
|---|-----------|---|------|---|-----|---|-----|
| 1 | 方法・状態・流行。 | 2 | 自由主義 | 3 | 急進的 | 4 | 命題 |
| 5 | 猶予期間 | 6 | 局所的 | 7 | 巨視的 | 8 | 少数派 |

【三】 次の漢字の読みについて正しいものを選び、番号で答えよ。(解答番号は【28】〜【33】)

- A 健気【28】 1 つよき 2 けなげ 3 けんご 4 けんき 5 じょうぶ
- B 所作【29】 1 ゆえん 2 ゆいしょ 3 しょさ 4 さよう 5 ところ
- C 遂行【30】 1 じんそく 2 すいぎょ 3 ところ 4 すいこう 5 とうたつ
- D 更迭【31】 1 こうてつ 2 させん 3 ゆそう 4 こうそう 5 こうとう
- E 吐露【32】 1 くうろ 2 ほんね 3 ところ 4 おうと 5 ところ
- F 呵責【33】 1 せきにん 2 かしゃ 3 かしゃく 4 かせ 5 かせ

【四】 次の作家の作品名と、関係のある語をそれぞれ選び、番号で答えよ。(解答番号は、【34】〜【43】)

- A 川端康成 作品名【34】関係のある語【35】
- B 田山花袋 作品名【36】関係のある語【37】
- C 二葉亭四迷 作品名【38】関係のある語【39】
- D 東海散士 作品名【40】関係のある語【41】
- E 大江健三郎 作品名【42】関係のある語【43】

【作品名】

- 1 佳人之奇遇
- 2 蒲団
- 3 新生
- 4 伊豆の踊子
- 5 死者の奢り
- 6 小説総論
- 7 あめりか物語
- 8 スバル

【関係のある語】

- 1 個性派
- 2 写実主義
- 3 政治小説
- 4 自然主義
- 5 私小説
- 6 高踏派
- 7 余裕派
- 8 新感覚派

【五】 次の意味にあてはまる言葉を選び、番号で答えよ。

(解答番号は、【44】～【49】)

A【44】 元気がなくしおれること

B【45】 次々に現れること

C【46】 第三者のほうが、当事者よりも真相や得失がわかること

D【47】 よく知っているものになお教えること

E【48】 有名になること

F【49】 注意・監視をすること

- 1 目を光らす
- 2 怪我の功名
- 3 釈迦に説法
- 4 漁夫の利
- 5 青菜に塩
- 6 岡目八目
- 7 雨後の筍
- 8 顔が売れる

【六】 次の意味に当てはまる四字熟語を選び、番号で答えよ。

(解答番号は、【50】～【55】)

A【50】 多くの人がみな同じことを言うこと

B【51】 主体性を持たず、従順に従うこと

C【52】 結果に関係なく運命をともしること

D【53】 あらゆるものが常に変化してやまないこと

E【54】 自分の都合のよいようにはからうこと

F【55】 もつれた物事をきっぱり解消すること

- 1 唯々諾々
- 2 一蓮托生
- 3 一気呵成
- 4 異口同音
- 5 我田引水
- 6 快刀乱麻
- 7 七転八倒
- 8 有為転変